

テイクアウト用「紙バッグ」を無料提供

雨天時はバイオマスプラスチックを90%以上配合したレジ袋を無料提供

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、2020年7月1日（水）から始まるプラスチック製買物袋の有料化制度に対し、有料化対象外の素材を使用しているため、これまで同様に無料に対応します。

当チェーンでは、2006年7月1日からプラスチック製買物袋の削減を目指し、全店で紙バッグを採用しました。2012年には、紙バッグ採用後に雨天時用として導入したバイオマスプラスチック配合のレジ袋の配合率を10%から90%以上に仕様変更し、石油資源の使用をできるだけ減らすことに努めています。

2006年の紙バッグへの変更当時、当チェーンではそれまで年間で4,478万枚のプラスチック製レジ袋を使用していましたが、これを紙バッグに変更したことにより、年間で約352キロリットル相当（ドラム缶約1,760本分）の石油資源（原料石油換算）の使用を低減しました。



モスバーガーは
プラスチックごみの削減に
取り組んでいます。



目指しています、もっとエコなモス。

**テイクアウト
商品の提供は
「紙バッグ*」にて
対応いたします。**

雨天時には植物由来の原料（バイオマスプラスチック）を90%以上配合したレジ袋*で対応する場合がございます。
*いずれも「プラスチック製買物袋有料化」の対象外製品です。



12 責任ある消費と生産
14 海の豊かさを守ろう



※現在使用している紙バッグ

モスバーガーでは地球温暖化の原因のひとつと言われている「石油資源の使用」をできるだけ減らすため、従来から実施してきたプラスチック製容器包装類の削減に継続的に取り組んでまいります。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IRグループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900